

国立公園満喫プロジェクトステップアッププログラム2020 参考資料

選定8公園における取組例

慶良間諸島国立公園

美ら海慶良間～リトリート・海と島がつくるケラマブルーの世界～

保全活動への参加体験や入島時の環境協力税の活用による魅力の向上

- ▶ 入島時に環境協力税の徴収（H29より検討開始）

- ▶ 阿嘉島の養殖施設で育てたサンゴによる自然再生活動の体験



大山・隠岐国立公園

日本の大地の成り立ちが刻まれ、神話・信仰が息づく山・島・海～山から海まで多彩な自然の恵みを楽しむ～

公共施設の民間開放など民間活力を活用し、トレッキングや自然・文化体験など様々なアクティビティを手ぶらで楽しめる総合利用拠点を整備

- ▶ 官民連携により、ツアーデスクやロッカー・更衣室の設置、登山用品の貸出、廃屋撤去や空家の活用によるカフェや土産物店などの誘致（H28年度より着手）
- ▶ キャンプ場再整備と民間事業者によるグランピング等の誘致



阿寒国立公園

火山と森と湖が織りなす原生的な自然を堪能する

自然の保護を大前提とした新たなアプローチによるアクティビティー、上質で心地よい滞在空間の創出、アイヌ文化の体感などの推進により原生的な自然の世界を堪能

- ▶ 阿寒湖のマリモ観察ガイドツアー
聖地「釧路川」でのカヌーツアー
- ▶ 眺望を楽しめる場所へのカフェの併設
富裕層をターゲットとした宿泊施設の誘致（H28年度より着手）
- ▶ アイヌの思想・精神に沿ったプログラム



阿蘇くじゅう国立公園

復興の大地～草原のかほり、火山の呼吸。人が継ぎ、風と遊ぶ感動の大地～

人の手で引き継がれてきた草原空間を核としたフィールドミュージアム構想を基本とし、利用料負担金による草原再生を検討するとともに、火山と草原が作り出す雄大な景観を味わえる体験を提供

- ▶ フィールドミュージアム拠点施設整備の検討（H29より検討開始）

- ▶ 野焼き、放牧などの継続支援や、利用者負担導入検討による草原再生（H29より検討開始）

- ▶ ホーストレッキング等、草原景観を楽しむ新たなアクティビティの開発

- ▶ 絶景の中を走る道路を活かしたサイクリング・ツーリングコース設定やイベント開催



伊勢志摩国立公園

悠久の歴史を刻む伊勢神宮
人々の営みと自然が織りなす里山里海

リアス式海岸の地形と人々の営みがあわせてつくりだす優美な里山里海の景観を望む展望台に民間カフェを導入し、ゆっくりと快適な時間を創出

- ▶ 英虞湾を望みゆったりとくつろぐ
“天空カフェテラス”的整備（H29より着手）



十和田八幡平国立公園

みちのくの脊梁～原生林が彩る静謐の湖水、息づく火山と奥山の湯治場～

原生自然を堪能する多彩な登山道、昔ながらの趣ある温泉文化を楽しむ。廃屋などの景観を阻害する施設を撤去する“引き算”的景観改善により、魅力的な利用拠点にリニューアル

- ▶ ロングトレイル等の多彩な登山道整備
- ▶ 温泉・秘湯・湯治場での外国人旅行者の受入態勢の強化
- ▶ 休屋休平地区、見返峠の廃屋撤去、魅力的な利用拠点として、総合的再整備（H28年度より着手）



日光国立公園

NIKKO is NIPPON

自然・歴史・文化 美しい「日本」を感じられる東京圏のプレミアムリゾート

上質なホテルの進出も見据えつつ、世界文化遺産「日光の社寺」、旧大使館別荘、ロイヤルリゾート「那須高原」など日本の歴史・文化を堪能できるよう、公共施設を民間開放

- ▶ 那須平成の森フィールドセンターへ、皇族が親しんだ那須の自然を感じながらゆったり休めるカフェスペースの併設など
- ▶ ラグジュアリーホテルの進出などを見据え、富裕層を含む幅広い層を受け入れる環境整備や、旧大使館別荘の活用を検討（H29より検討開始）
- ▶ 外国人にも対応できるプレミアムなツアーのためのガイド育成システムの構築（H29より着手）



共通の取組

- ◆ 民間企業や関係機関と連携した国内外への魅力発信
- ◆ 国立公園のエントランス標識整備による結界感の創出

- ◆ ビジターセンターにおける公園利用の総合案内
- ◆ トイレの洋式化などのユニバーサルデザイン化